

「フィリピン技能実習 日本語学校・ 介護教育学校 視察報告」

2019年1月号

外国人介護人材研究会事務局

〒248-0002

神奈川県鎌倉市二階堂22-4内

Mail : gaikaiken@sourenjyo.com

FAX : 0467-84-8064

皆様、本年もよろしくお願いいたします。

1/7～1/9までフィリピンの技能実習関連施設へ視察に行っていましたのでご報告させていただきます。

●訪問先

①サクラ ジャパニーズ ランゲージ スクール

②サクラ ケアギバー&ヘルスケア スクール

今回視察の目的はフィリピンの介護技能実習の進捗状況の確認と日本語学校・介護教育学校の視察見学、情報交換です。

フィリピンの介護実習は他国に比べ遅くなりましたが、昨年の12月末より介護実習生の日本への送出しが正式に許可され、これから面接が開始されます。

今回視察の日本語学校では、日本への出国間際の実習生（一般職種）の授業風景の見学、また実習生への質問もさせていただき、日本語で直接やり取りをしました。

元気な挨拶、規律正しい行動・動作。真剣な眼差し、そして笑顔。実際の実習生と触れ合い、このような若者達が日本語を取得し、介護の実務の経験を積んだら、間違いなく日本の介護は追い抜かされてしまう。と考えさせられました。

経営者と先生の「志」が素晴らしいですね。つくづく、教育だなと思いました。

階段の上り下りでは車イスの私を、4人がかりで運んでくれました。

車の乗り降り時の介助も手際良く見事です。介護福祉士顔負けです。

こちらは送出し機関としては昨年実績として年間に約1700名を日本に送り出しており、フィリピンでも最大手です。実習生になりたいとの希望者が毎日150名以上直接申込みに来られるようです。

ベトナムでは実習生の募集が難しくなっており候補生を集めることが困難になっているのとは対照的でした。

日本の介護施設では実習生の採用に迷われているところも多いと思われます。しかし、実際にこの実習生たちを見ると、そのような迷いはなくなると思います。

一人でも多くの方に、お奨めしたいです。この雰囲気ぜひ肌で感じてください。

年内に、視察ツアーを企画しようと思います。

*弊社ホームページをリニューアルいたしました。熱い若手の技術者 に作ってもらいました。ぜひご覧ください。

URL <https://www.kaigo-s.com>

